

沖繩 子ども 貧困 地方 南スーダン

[連続セミナー]

2017年の論点

— 沖繩、子どもの貧困、地方消滅、南スーダン —

4/27(木)

18:30-20:00

森 宣雄

「沖繩の歴史のゆくえ—自立と連帯—」(コメント: 駒込 武/司会: 小関 隆)

5/19(金)

18:30-20:00

阿部 彩

「子どもの貧困をどう捉えるか」(コメント: 藤原辰史/司会: 田中祐理子)

6/10(土)

15:30-17:00

小田切 徳美

「始まった田園回帰—農山村再生に向けて—」(コメント: 岩城卓二/司会: 岡田直紀)

6/30(金)

18:30-20:00

栗本英世

「平和構築とはなにかを考える—自衛隊の国連PKO派遣と南スーダン—」

(コメント: 石井美保/司会: 小山 哲)

予約不要
聴講無料

会場: 京都大学人文科学研究所本館4階 大会議室

主催: 京都大学人文科学研究所、自由と平和のための京大有志の会

お問い合わせ: 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL 075-753-6902

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp> メールアドレス z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp



ZINBUNKEN ACADEMY

人文研アカデミー 2017

2017年の論点

向き合うべき事実を、きちんと見る。

響くべき声を、それがどれほど遠くにあるものでも、聴きとる。

答えが急がれる時代にこそ、学問研究はあらゆる細部にひそむ問題を見つめ、

これを問い続けなければなりません。人間が生きる条件、社会が成立する条件、

そのなかで見過ごされてよい生の現実はひとつもない

—いまこそ学ぶべき知の姿を、本セミナーは追求します。

[講演者]



森 宣雄 (もり・よしお)

沖縄・東アジア近現代史。

主な著作:

「沖縄戦後民衆史—ガマから辺野古まで」
(岩波全書、2016年)



阿部 彩 (あべ・あや)

公的扶助・社会保障論。

主な著作:

「子どもの貧困—日本の不公平を考える」
(岩波新書、2008年)



小田切 徳美 (おだぎり・とくみ)

農政学・農村政策論。

主な著作:

「農山村は消滅しない」
(岩波新書、2014年)



栗本英世 (くりもと・えいせい)

社会人類学・アフリカ民族誌。

主な著作:

「共生学が創る世界」
(共編著、大阪大学出版会、2016年)

[コメント]

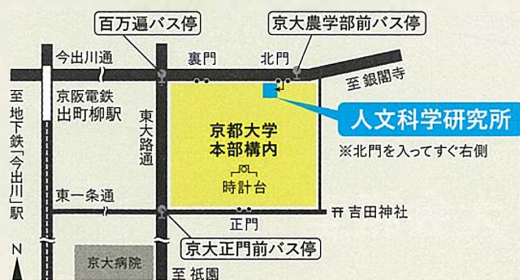
4/27(木): 駒込 武 (植民地教育史・台湾近現代史) / 5/19(金): 藤原辰史 (農業史)

6/10(土): 岩城卓二 (日本近世史) / 6/30(金): 石井美保 (文化人類学)

[司会]

4/27(木): 小関 隆 (イギリス・アイルランド近現代史) / 5/19(金): 田中祐理子 (哲学・医学史)

6/10(土): 岡田直紀 (樹木生理学) / 6/30(金): 小山 哲 (西洋史・ポーランド史)



●市バス 17、203系統「京大農学部前」下車徒歩1分 / 31、201、206系統「百万遍」下車東へ徒歩5分
●京阪電車「出町柳」下車東へ徒歩15分 京都大学 北門入ってすぐ右
*駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

予告

連続セミナー@東京

「人種神話を解体する～「血」の政治学を越えて」

講師: 竹沢泰子・岡村兵衛 / 高美智・菅野優香 / 水谷 智・川島浩平
李洪章・工藤正子

日時: 6月22日(木)、29日(木)、7月6日(木)、13日(木) 17:30~20:00

場所: 京都大学東京丸の内オフィス大会議室

(東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング10階)